（全国社会福祉協議会のマークです。）

かわもと社協だより

令和元年７月

第156号

編集・発行　社会福祉法人 川本町社会福祉協議会（☎72-0104）　ホームページ 川本町社協 検索

三宅町長
１日民生児童委員として訪問活動！

三宅町長が、５月10日（金）の民生児童委員の日に、ひとり暮らしのお宅を訪問されました。今年は、山口民生児童委員、藤原福祉活動協力員の方と共に、田窪地区を訪問されました。

皆さん大変お元気で、お身体のことや生活する上でのこと、また、子どもさんのことなど近況を語られていました。

令和元年度　一斉訪問日及び協力団体は以下のとおりです。

◎一斉訪問日＝
- 5月10日（民生児童委員の日）
- 7月23日（文の日）
- 11月8日（119番の日）
- 1月10日（110番の日）
- 3月25日（電気記念日）

◎協力団体＝
- 民生児童委員
- 福祉活動協力員
- 川本警察署
- 三原駐在所
- 川本消防署
- 川本郵便局
- JAしまね川本支店
- 三江線運輸
- 浄化槽センター
- 老人クラブ連合会
- ボランティア会
- ヘルプひまわり会

（順不同）

この社協だよりは、共同募金の配分金で発行しています。

平成30年度　川本町社会福祉協議会
事業・決算報告

平成30年度事業報告

一．地域福祉活動（住民全般）

①総合相談・情報提供
・総合相談
（開設日＝土・日・祝日を除く毎日開設　相談件数14件）
・他機関・団体が行う法律相談
（無料相談）等の情報提供
②小地域福祉活動
・人材の養成（福祉講演会の開催、老人クラブ活動等）
・活動拠点の確保（すこやかセンター、悠湯プラザの活用）
③ボランティア基盤の強化
・ボランティアセンターの基盤強化（ボランティア団体との連絡調整・研修会等）
・ボランティア連絡会
④共同募金配分金事業
・「社協だより」の発行（年4回）
・敬老の日祝い品贈呈
・百歳祝い金贈呈
・ガンバルーンゲーム大会の開催
・悠々大学（町教委と共催）＝施設見学や体験学習（年10回）
・見守り安心ネットワーク（高齢者独居世帯等の見守り活動）
「見守り通信（お元気ですかハガキ）の発送」
＝年6回：569通
「一斉訪問」
＝年5回：489世帯訪問
・福祉活動協力員事業
（協力員会議、一斉訪問等）
・ひとり暮らしの会支援（花見会食、りんご狩り等　年8回）
・社協わんぱく子ども祭の開催
・小学校入学祝い品贈呈
・歳末たすけあい配分事業の実施
⑤その他
・福祉用具の貸与
（車椅子、歩行器、ベッド等の貸し出し＝15件）
・生活資金の貸付
・生活福祉資金の事務取扱

二．日常生活自立支援事業

・福祉サービスの利用援助
・日常的金銭管理
・書類等の預かりサービス

三．生活困窮者自立支援事業

・生活困窮者からの相談

四．介護予防生活支援事業

（一）通所型介護予防事業
①悠湯プラザ通所
・生きがい通所事業＝延べ利用者数＝1，089人
（二）介護予防事業
①地域住民グループ支援事業
（ミニデイサービス：各自治会を単位として開催）
・開催回数＝172回
・参加人員＝977人
②体力づくり運動指導事業
（すこやかセンターで実施）
・開催回数＝29回
・参加人員＝403人
③転倒骨折予防教室
（音戯館プールで実施）
・開催回数＝21回
・参加人員＝161人
④研修等
・ケア会議への参加（月1回）
（三）高齢者食生活改善事業
①男の簡単料理教室
・開催回数＝23回
・参加人員＝102人
②簡単料理教室
・開催回数＝6回
・参加人数＝39人
③栄養指導その他
・開催回数＝2回
・参加人数＝10人

五．子育てサポートセンター事業

①小学生対象事業
・子どもの居場所事業
・体験活動「キッズ・クラブ」
②在宅児家庭対象事業
（いいお顔のひろば）
・施設開放「あそびのひろば」
・体験活動「親子わくわくデー
（芋苗植え、クッキング等）」
・体験活動「ベビーマッサージ

&リフレッシュ教室」
③情報提供・相談に関する事、研修会等

六．その他

①災害ボランティアセンターの開設・運営
・開設日＝平成30年7月10日（火）～14日（土）午前中まで
・ボランティア人数＝延べ220人（実176人）

七．事務局

（一）川本町社会福祉協議会事務局
①通常理事会＝3回開催
②定時評議員会＝1回開催
③臨時評議員会＝2回開催
④部会（福祉部会）＝1回開催
⑤評議員選任・解任委員会＝1回開催
⑥監事会＝平成29年度監査
⑦研修等
（二）各種団体事務局
①川本町民生児童委員協議会
②川本町老人クラブ連合会
③川本町人材センター
④川本町ボランティア会
⑤日本赤十字社島根県支部川本町分区
⑥川本町共同募金委員会
⑦ヘルプひまわり会への活動支援

● 資金収支決算書

収　入

（単位：円）

項　目	決算額	説　明
会費収入	1,531,200	
寄付金収入	1,865,259	一般・香典返し寄付金
経常経費補助金収入	19,747,293	町補助金、共同募金配分金（一般・歳末・災害）、県社協補助金
受託金収入	30,989,962	町受託金、県社協受託金
貸付事業収入	50,000	生活資金貸付償還金
事業収入	1,564,450	葬儀用品売上・すこやかセンター利用料など
受取利息配当金収入	13,293	利息収入
その他の収入	4,694,260	
その他の活動による収入	14,791,375	
合計	**75,247,092**	

支　出

（単位：円）

項　目	決算額	説　明
法人運営事業	23,244,301	法人運営費など
地域福祉推進事業	1,451,600	災害ボランティアセンター、高齢者交流事業、生活資金貸付
補助金事業	17,091,437	社会福祉活動補助
介護予防等生活支援事業	8,886,296	悠湯プラザ通所事業、ミニデイサービスなど
福祉サービス利用援助事業	568,600	日常生活自立支援事業
共同募金配分金事業	1,867,043	一般配分金・歳末助け合い配分金
子育てサポートセンター事業	8,312,167	在宅児家庭支援事業、放課後居場所事業など
地域福祉・保健センター指定管理事業	4,638,042	施設維持管理費
悠湯プラザ指定管理事業	668,897	施設維持管理費
自立相談支援事業	6,513,403	生活困窮者自立相談事業
葬儀用品販売事業	744,930	葬儀用品仕入
合計	**73,986,716**	

前期末支払資金残高	19,810,786
当期末支払資金残高	21,071,162

川本町社会福祉協議会

任期満了に伴う役員の改選について

任期満了に伴い、令和元年5月28日の定時評議員会において、次の方々が役員として選任され、同6月3日の理事会において、会長・副会長が選定されました。

任期は、令和元年5月28日から令和3年の定時評議員会の終結の時までです。よろしくお願いいたします。

退任されました尾﨑順和様には、長きにわたり社協経営にご尽力をいただき、改めてお礼申し上げます。

●新役員紹介《敬称略》

会長	三上能人
副会長	山根満江
理事	櫻本博志
〃	佐々木ミチ子
〃	住田達宣
〃	森口正和
〃	山口孝昭
〃	山下昱
監事	日笠一郎
〃	森脇淳宏

会長就任のごあいさつ

川本町社会福祉協議会
会長　三上　能人

この度の理事会において、引き続き会長に選任され、改めて責任の重大さを痛感するところです。

顧みますと、初めて会長就任の折、福祉自体が未経験分野ゆえに、まず自身にとって福祉とは何かを考える手掛かりにと、学生時代に書店で見た記憶のある「福祉の思想」（糸賀一雄著・昭和43年刊）という本の題名を想起し、早速、古本で入手しました。その傷んだ帯には「精神薄弱児のために近江学園を創設した著者が、貴重な体験を通じ福祉の持つ本来的な意味や縦断する思想とは何かを究明」とあり、事実、敗戦後の状況から知的障がい分野を中心とした難問の最前線での解決への取り組みは、実践面のみならず思想面でも、著者は福祉分野の先駆者との評価が定まっているようです。この著作から50年を経過する現在、我々個人と社会が直面する状況は、さらに高齢化、これに伴う介護・医療分野、また経済的格差から来る生活困窮、子どもの貧困や引きこもり、いじめ等々の社会・教育問題にまで及び、拡大化・多様化・深刻化しており、これに対応する国の法改正、制度改革等も機動的でその分、関係機関も精一杯の努力を傾けているのが実態であると思います。

このような中で、改めて糸賀一雄氏の思想と取り組みを福祉の原点として振り返る意義は少なくないと考えます。

地域福祉面では、我々の生活する地域社会において、現に「地域共生社会」の理念が設定され、「我が事丸ごと」のスローガンの下、取り組みが始まりました。この「共生」という言葉は、糸賀氏の福祉思想（ミットレーベン）の根幹であり、福祉は、究極的には「我が事」であると言えるでしょう。地域福祉活動で日常的に説かれる「自助・共助・互助・公助」を、まず自分自身を起点として実践しつつ学ぶことが求められていると思います。当社会福祉協議会は、このことを基調に、関係機関の協力・連携を得て、地域の皆様とともに取り組んでまいりたいと存じます。加えて、昨年は4月に大田市の震災、7月に当町も西日本豪雨の余波で大きく被災し、現に苦しみは続いており、初めての災害ボランティアセンター開設等に至る一連の対応とともに記憶に生々しいところです。地域防災は、地域防犯とともに、ゆるがせにできず、非常時に備え日常的に精進・努力が必要と考えております。町民の皆様には、一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

子育てサポートセンター

健康運動指導士　宇山民代さんによる
ベビーマッサージ＆リフレッシュ教室

＼子育てでお疲れの体をほぐします／

在宅児家庭対象『あそびのひろば』
～あそびのひろばで、ニコニコ子育てしましょ！～

ご家庭で子育て中の皆さんを対象とした『あそびのひろば』では、親子のふれあいや保護者の方の交流・くつろぎの場として、毎月楽しいイベントを行っています。

お子さんにとって、子育てに関わる周囲の明るい笑顔や笑い声が１番！今日も楽しそうな笑い声が響いていますよ～♬

里帰り中の方・お孫さん連れの祖父母の皆さんも、ぜひお気軽にお出かけください。

毎年恒例!
日本赤十字社
幼児安全法指導員による
講習会を行いました

＼キッズ☆キッチン／

“おにぎり”と“みそ汁”は任せてね～♪

キッズ☆クラブ（小学生対象の体験活動）始まりました！

地域の講師の方々が、毎月わくわくする体験活動を企画してくださり、キッズ☆クラブに参加している子ども達は元気いっぱい楽しんでいます♪

＼キッズ☆スタジアム／

さつま芋の苗を植えたよ。
大きくな～れ♪

＼キッズ☆トレーニング／

『ウェーブストレッチリング』で
ほぐして・伸ばして・引き締めよう!!

＼キッズ☆アトリエ／

只今、木のカレンダーを製作中！

介護予防事業『体力づくり事業』

社会福祉協議会では、介護予防事業の一環としてすこやかセンターで、毎月3回（月曜日）、午前10時から1時間程度、外部講師を招き、体力づくり事業を開催しています。筋力アップ、脳トレ等を通して、皆さん、楽しみながら時間を過ごしておられます。体を動かすことによって、筋力がつく、ダイエット効果、柔軟性の向上、ストレスの発散など様々なメリットがあります。「体を動かしたいけど、やりかたがわからない」、「気分転換がしたい」など、どんな理由でも構いません。気軽にお友達を誘って参加してみませんか。

詳細につきましては、川本町社会福祉協議会までご連絡ください。

福祉活動協力員　紹介

各自治会におきまして、福祉活動協力員の交代がありましたのでご紹介します。

4月25日（木）に開催した福祉活動協力員会議において、新しい協力員の方に委嘱状が交付されました。皆さんにはご苦労をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

また、退任された協力員の方には、長い間ご苦労さまでした。

平成31年4月現在

地区名	協力員名			
木路原	谷　智子	上因原	表　慶子	
日の出	大原　京美	下因原	正田富士枝	
上新町	坂根　勝	日向	渡辺　登	
中新町	上田　義視	多田	石川美津子	
下新町	前本　朝子	久座仁	菅田　正子	
元町	槇平留美子	谷戸	近重由美子	
本町	三宅　眞弓	三島	青木　梅香	
天神町	瀧谷　秀夫	笹畑	後藤アツ子	
双葉	奥田　幸登	西	内谷　和子	
上谷	瀬上　好代	八幡	寺田　順信	
下谷	大畑スミ子	三原	松井　禮子	
芋畑	松嶋　聖	田窪	藤原　君枝	
矢谷	川角　壽長	南佐木	飯田　隆子	
長原	西谷　末光	親和	福田　和美	
市井原	安田美代子	湯谷	平田　博子	
中倉	治郎田隆史	三俣	次石　道子	
		三大字	上田　武人	

□は、平成31年度から新たに交代された方です。

ありがとうございました

香典返し御寄付

（平成三十一年四月～令和元年六月まで）

（御住所）　（御芳名）

湯谷　渡邊良造　様（故　風生　蔦枝　様）

川下　玉川清志　様（故　玉川キミエ　様）

三原　山口勝弘　様（故　山口　恒禮　様）

川内　上田憲徳　様（故　上田　武範　様）

谷戸　武田敏哉　様（故　山田　敬子　様）

川下　奥平和男　様（故　奥平　増三　様）

川下　日笠隆男　様（故　大谷キヌヱ　様）

篤志の御寄付

（平成三十一年四月～令和元年六月まで）

（御芳名）

えんか村日の出　歌友会　様